

## 令和7年度東部支部総会

東部支部副支部長

獨協医科大学埼玉医療センター 高橋 久美子



埼玉県看護協会東部支部総会が、4月26日（土）越谷中央市民会館で開催されました。東部支部会員数3,236名に対して、委任状の提出が2,357名、会場出席が44名の合計2,401名の参加がありました。加藤好江支部長の挨拶に始まり、埼玉県看護協会より佐藤啓子常任理事にご挨拶頂きました。

総会では、令和6年度に行われました支部の活動内容、令和7年度事業計画案並びに予算について採決、承認されました。さらに、新旧役員の交代をして新体制での支部活動が始動しました。令和7年度もよろしくお願ひいたします。

## 特別講演会

総会後には、さがみ典礼株式会社の前島幹夫様による特別講演「その人の最後をきれいに整えるために」が行われ、亡くなつた方の身体の変化とその対応方法について具体的な事例を紹介していただきました。ご遺体が生前の姿であることが関係者の心のケアに重要であると再認識しました。

新型コロナ感染者の減少により、日本国内では人の流れがコロナ前と同様になり、東部支部の活動も対面で行われるようになりました。今年度の交流会や親睦会、看護研究発表会に多くの参加をお願いし、会員の皆様の期待に応える企画運営を目指していきたいと思います。



### 編集後記

今年度も会員の皆さまのご支援とご協力のもと、無事に通常総会を開催することができました。心より感謝申し上げます。今後も、東部支部の活動を発信し、つながりを大切にした広報を目指してまいります。

[制作・編集担当 白鳥 高瀬 久保田]